

鳥和の森から

鳥川の子ども

令和2年8月7日 発行責任者 校長 佐藤和子

第1学期終業式を迎えました

令和2年度第1学期は、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、スタートしてすぐに臨時休業となってしまいました。臨時休業から分散登校と、これまでだれも経験したことのない先の見通せない状況が続く、子どもたちの不安は測り知れないものだったと感じています。運動会や鼓笛パレードなど、子どもたちの活躍する姿を皆様に見ていただくいくつかの学校行事も、感染拡大予防のため、子どもたちの健康・安全を最優先に考え中止や延期を決定しました。臨時休業が続いたことで、保護者の皆様にも大変ご心配をおかけいたしました。家庭学習課題の受け渡しを始め、学校からのお知らせやお願いに対してご理解いただき、たくさん協力していただきました。おかげさまで、手探りながらも5月下旬には分散登校で、子どもたちの学校生活を再開することができました。6月に全面再開してからも、手探りの毎日が続きました。感染予防のための「新しい生活様式」で、大きく学校生活が変化し、毎日の検温などの健康管理や、マスクの準備など、ご家庭へのたくさんの負担についても、ご理解いただき毎日ご協力いただきました。本当にありがとうございました。

さて、臨時休業で失われた授業日を確保し、子どもたちの学習を保障するために延長された第1学期も、ようやく終業式を迎えることができました。このように大変な状況の中でも、子どもたちが毎日元気に登校し、いきいきと学校生活を送れたことは、私ども教職員にとって何よりの喜びでした。それぞれのご家庭で、お子さんの健康を支えて学校に送り出してくださったおかげです。改めて感謝申し上げます。

明日から、いよいよ子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。今年の夏休みは2週間ほどと、例年に比べて短期になっていますが、ぜひまとまった休みだからこそできることに取り組み、充実した毎日を過ごせるように願っています。8月24日(月)の第2学期始業式に、また元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

○夏季休業 8月 8日(土)～8月23日(日) 16日間

○第2学期始業 8月24日(月)

※ 本校の始業時刻は午前8時10分です。午前7時40分から8時ごろを目安に登校するように指導しています。登校後の教室での安全管理のため、昇降口開錠時刻は午前7時30分としています。開錠後に学校に到着するように登校させてください。

夏休み中も、感染予防のための「新しい生活様式」を守って生活しましょう。

近ごろのニュースでは、大都市を中心に新型コロナ感染者の増加が心配されています。この傾向は、次第に全国に広がっていると伝えられています。

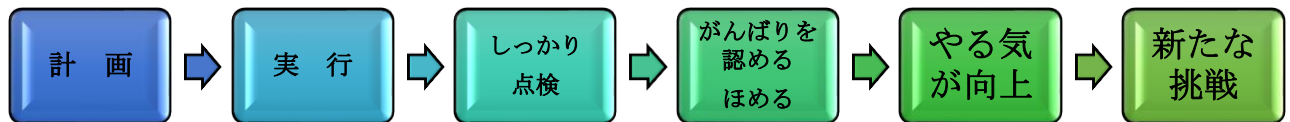
夏休み中は、レジャーで出かけたり帰省客を迎えたりと、多くの人とかかわる機会が増えることが予想されます。自分が感染しないために、また、周りの人を感染から守るために、これまでも増して、感染予防のための対策を丁寧に行ってください。

- ◎ 小まめに丁寧な手洗いや手指の消毒をする。
- ◎ 3密(密閉・密集・密接)を避ける。小まめな換気、ソーシャルディスタンス
- ◎ 飛沫の飛散を防止する。マスクの着用 ※ 熱中症を予防するために、状況に応じてマスクをはずすことも必要だそうです。

**** 夏休みは、生活・学習のセルフマネジメント力を育てる絶好の時期 ****

今年の夏休みは例年よりも短いけれど、子どもたちにとっては、やりたいことがいっぱいあってうれしくてたまらないということに変わりありません。ご家庭でも、様々な計画があることと思います。学校生活とは違った多くの体験をして、一回りも二回りも大きく成長することを願っています。

各学級では夏休みを前に発達段階に応じて生活と学習の計画を立てています。夏休み中はそれぞれの計画が実効あるものとなるように、ぜひご家庭の協力をお願いします。子どもたちがやる気をもって取り組むには、適切な点検・評価を欠かすことはできません。どうぞ、一日の終わりや週末に、お子さんと一緒に計画の取り組み状況を振り返ってみてください。できていること、がんばっていることを大いに認めてほめることが次の意欲につながります。



誰かにいわれるからやるのではなく、自分で考えて自分で行動することは、生涯を通じて能動的に行動する態度を育てます。子どもの力を信じ、見守ってくださるようお願いいたします。自分をマネジメント（管理）することは、子どもの生きる力につながっていきます。

※「セルフマネジメント力」は、ぜひ本校の子どもたちに育てたい力であると考えています。このため、昨年度の学校便りと同様の内容を掲載しています。

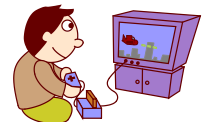
====夏休みこそ、家庭学習習慣形成の好機です！====

家庭学習は「生涯を通じて自己の向上に努める」基盤づくり

福島市の教育振興基本計画では、「人間尊重の精神に基づき、広い視野をもち、生涯を通じて自己の向上に努める」ことを基本理念の一つとして挙げています。これまでも、私たちは人生の様々なステージで学び続け、その成果を自分の仕事や生活、社会に反映させることにより、自分の人生や社会を豊かにしてきました。現在の子どもたちが生きていくこれからの社会は、人工知能などの発達により情報化やグローバル化といった社会変化が、私たちの予測を超えて進んでいくといわれています。（中略）職業の在り方や働き方、社会の在り方そのものが様変わりしていく中で、現在の子どもたちが自らの未来を切り拓き、生涯を通して社会で活躍し、豊かな人生を歩み続けていくためには、社会に出た後も学び続け、これまで以上に、新たに必要とされる知識や技術を身に付けていくことが求められます。学校教育では、子どもたちが「生涯を通じて自己の向上に努める」基盤をつくることが重要であり、それは、学校における学習のみではなく、家庭学習を通じて培われるものです。

ご家庭へのお願い ～学習習慣の確立のために～

- 1 基本的な生活リズムを整えましょう
 - 早寝、早起き、朝ごはんの習慣を
- 2 学習の環境を整えましょう
 - 決まった時刻に決まった場所で
 - インターネット（パソコン、スマホ、タブレット等）の利用やゲームはルールを決めて
- 3 お子さんを信じて支えてあげましょう
 - 温かな見守りと励ましを



〔家庭学習のスタンダード（福島市版）より〕

☆ 日々の子どもたちの学校での様子は「福島市立小・中・特別支援学校ポータル」の鳥川小学校公式サイトでお知らせしています。1学期の様子も数多く掲載しています。パソコンはもちろん、携帯電話、スマートフォンで見ることができます。ぜひ、アクセスしてみてください。

<https://fukushima.fcs.ed.jp/鳥川小学校>